

一般廃棄物処理施設整備基本構想素案の修正について

令和5年2月7日 環境保全課

令和4年11月22日開催、第2回富津市廃棄物減量等推進審議会における富津市一般廃棄物処理施設整備基本構想素案に対する意見、各委員からの指摘内容等を踏まえ、下記のとおり修正を行い、構想案として調製しました。

富津市一般廃棄物処理施設整備基本構想

指摘事項等	素案（旧）	案（新）
現環境センターの現状（業務内容、課題、新施設を整備しなければならぬ理由等）が分かりにくい。	—	P5～19に「既設施設の状況」を追記しました。 (1) 富津市環境センターの概要では、現状の人員体制や委託業務の範囲、処理フロー、処理状況などの写真を掲載 (2) 環境センターの課題では、現施設での課題として「建物」「処理施設」「立地」「労務環境」などの項目に分け、現状における問題点を抽出しました。 ※長文のため、構想案参照
建設候補地の位置図で富津市クリーンセンター隣接地のマークの位置が違う。	P22 建設候補地位置図	P47 図 3-1-1 建設候補地位置図を修正しました。
【意見】 1 新施設の整備規模、処理方式、整備及び運営方式などの検討にあたっては、民間活力を最大限に活用した手法を取り入れるなど、本市にとって効率的で最適な一般廃棄物処理システムの構築を目指すこと。	—	P61に「整備運営方針の方向性」を追記しました。 ※長文のため、構想案参照
2 整備規模、処理方式、整備及び運営方式などの検討結果については、その選定に至った理由及び施設等の必要性について、分かりやすく明記すること。	P5 施設規模の検討	P20～26「施設規模の検討」において、新施設の規模及び受入ヤード貯留量の算定式を追記しました。
	P7 処理方式の検討	P27～29「処理方式の検討」において、処理方式の検討の経緯とし、アンケート調査結果、課題の検討、整備方針の検討

		<p>を追記。 また、P37～39に既設設備流用の可能性とし、(株)かずさクリーンシステムが保有している破砕機の他にテント倉庫の流用の検討も追記、更にP40の検討案の抽出の記載をわかりやすく整理しました。</p> <p>※長文のため、構想案参照</p>
	P31 整備及び運営の方式の検討	意見1の回答のとおり。
<p>3 昨今の社会情勢などにより、工事費等が高騰していることを踏まえ、建設費などの事業費の算出にあたっては、詳細な情報収集を行い、適切な事業費を求めるよう努めること。</p>	P28 概算事業費及び財政計画	<p>P53～58「概算事業費及び財政計画」において、詳細な概算事業費及び検討案の概略図をケースごとに追記しました。</p> <p>※長文のため、構想案参照</p>
<p>4 施設整備事業スケジュールにおいて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第2項の規定に伴う「生活環境影響調査」が予定されているが、当計画に伴う市民への情報提供にあたっては丁寧な対応を心がけること。</p>	P34 処理促進に関する検討	<p>P62「処理促進に関する検討」の公害防止基準に関する検討中に、<u>本市では施設建設の際は、環境への影響の有無を予測調査した上で、市民への情報提供にあたっては丁寧な対応をとり、説明責任を果たす計画とします。</u>との表記を追記するとともに、法的条件の整理、環境保全に関する基本的な考え方、生活環境影響要因、調査項目と調査地点数及び調査時期を追記しました。</p> <p>※長文のため、構想案参照</p>